

登場人物

紹介



ゆうま博士

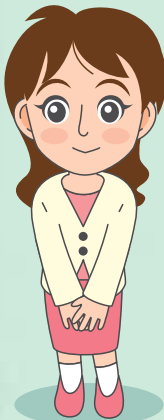
環境問題から科学まで幅広い知識と経験を持つ農学博士。難しい事を、わかりやすく教えてくれる。性格は温厚で子どもが大好き。

群馬さん一家



お父さん

42才。会社員。高度成長期にサラリーマン家庭に育ったため、ほとんど農業について知らない。農薬については特別気にしていない。使用するの当たり前だと考えている。



お母さん

37才。専業主婦。実家は農家だが、手伝った経験もなく農業についてはあまり知らない。農業についても詳しい知識がないが、最近の新聞やTVで話題にできるので、少し関心がでてきたところ。特に、子どもへの影響を心配している。また隣に住む姉の影響も多少受けている。



翔太くん (子供)

9才。住宅地に住んでいるので、あまり畑を見たことがない。虫が好きなので、虫がいそうな場所や田舎のおじいちゃんの家に行くのを楽しみにしている。好奇心旺盛な年頃。



おばさん

(お母さんの姉)

43才。お母さんの姉。幼少の頃から体が弱かったため、食品の安全性に対してかなり関心を持っており、食品にこだわりがある。実家は農家なのに農薬の使用については全くの反対者。



おじいちゃん

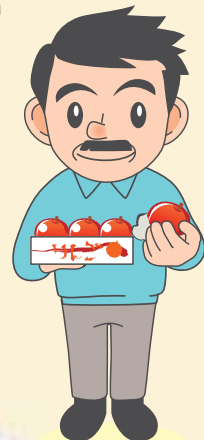
(お母さんの父)

68才。一応専業農家。今はホソボソ栽培している。主要作物は米。野菜も自家用に少しつくっている。後継者がいないので、最近は、なるべく手間をかけないで農業を行っている。夏休みなどに孫が来るのを楽しみにしている。



きゅうり生産者

キュウリ、トマト、ナスなどをビニールハウスで栽培している。近くのスーパーや給食用として学校に出荷している。



りんご生産者

数年前から観光農園を始めた。りんごは病気や虫が発生しやすく、米や野菜より農薬を使うことが多いため、特に適正使用には気がつかっている。

知ってる？
農薬のこと。

これから一緒に、
農薬について勉強して行こう。

生産者